

勉強会「経口中絶薬を知る～女性に優しい人工妊娠中絶とは?～」

性と健康を考える女性専門家の会では、「法的思考からリプロダクティブヘルスを考える」「堕胎罪から考える法とジェンダー」という2つの勉強会を経て、6月に総会シンポジウム「人工妊娠中絶を取り巻く現状」を開催いたしました。この流れの中で考えたことは、『本当に女性に優しい人工妊娠中絶ってなんだろう?』ということです。

日本は人工妊娠中絶に寛容な国である一方、当事者である女性には、決して優しいとはいえません。本当に寛容であり優しいということはどのようなことなのか、経口中絶薬を正確に知り、私たちにとってどのように活用できるものなのか、一緒に考えていきませんか。今回は「NPO法人女性医療ネットワーク」との共催で開催いたします。出席者の方と交流ができるように討論の時間も設けました。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2013年9月21日（土）18:00～20:30 《17:30より受付開始》

場所：TCATホール（東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅 直結）

参加費：性と健康を考える女性専門家の会および女性医療ネットワーク会員 無料

一般 1,000円/学生（大学院生を除く）500円

定員：60名（定員になり次第締め切りますので お申し込みはお早めをお願いいたします）

18:00～18:10 開会挨拶 性と健康を考える女性専門家の会 副会長 江夏亜希子

18:10～19:40 講演 「ミフェプリストン及びミノプロストールによる
メディカル・アボーションに関する最新情報」

André Ulmann M.D., Ph.D.

（ミフェプリストン開発者）（逐次通訳付き）



アンドレ・ウルマン博士

パリVII大学にて医学士号、パリVI大学にて
医学博士号取得。腎臓専門医/内科医。
リプロダクティブ・ヘルスのエキスパートとして
国際的に知られる。

緊急避妊ピル「ノルレボ」を開発。

自身が現在会長を務めるHRAファーマを始め、
多くの医薬品、医療機器及び企業のグローバルな
開発、発展及普及に貢献している。

19:40～19:50 休憩

19:50～20:20 ディスカッション

20:20～20:30 閉会挨拶 NPO法人 女性医療ネットワーク理事長 対馬ルリ子

お問い合わせ・申し込み

「性と健康を考える女性専門家の会」事務局
〒104-0045 中央区築地1-9-4 ちとせビル3F
TEL: 03-5565-3588 FAX: 03-5565-4914
MAIL: pwcsh@ellesnet.co.jp

共催：性と健康を考える女性専門家の会
NPO法人 女性医療ネットワーク

<http://square.umin.ac.jp/pwcsh/>

<http://www.cnet.gr.jp/>

FAX (03-5565-4914) かメール (pwcsh@ellesnet.co.jp) でお申し込みください (9月17日締切)

会員 性と健康を考える女性専門家の会 女性医療ネットワーク 一般 学生

お名前： _____ 所属： _____

お電話： _____ FAX： _____

E-Mail： _____